

令和6年度 年間授業計画

東京都立立川高等学校定時制

教科・科目	理科・化学基礎	2単位	対象学年・組	4年選択B
教科書	改訂新編化学基礎(東京書籍)	教科担任	松坂	

1. 目 標
化学基礎における「原子」・「分子」・「結合」・さまざまな化学反応について基本的な法則を学び、理解を深める。
2. 学習の到達目標
 1. 化学的な事物・現象について観察・実験等を通し化学的に探求する能力を身に付ける
 2. 基本的な原理・法則を理解させ化学的な知識を習得する。
3. 学習内容と学習上の留意点

	予定授業時数	学 習 内 容	学 習 上 の 留 意 点
1 学 期	24 時間	原子の構造 原子の電子配置 イオンからなる物質 元素の周期表 原子量と分子量 物質量 ＊期末考查	教科書・プリントを忘れない。 説明を考えながら聞く。 黒板に書かれたことと、受けた説明について重要と思われることをプリントに書く。 理解できない点があるときは質問をする。
2 学 期	26 時間	気体の物質量 溶液の濃度 化学反応式 反応熱と熱化学方程式 ヘスの法則 ＊中間考查 ＊期末考查	教科書・プリントを忘れない。 説明を考えながら聞く。 黒板に書かれたことと、受けた説明について重要と思われることをプリントに書く。 理解できない点があるときは質問をする。
3 学 期	20 時間	酸と塩基 酸と塩基の価数と強弱 水素イオン濃度とpH 中和反応と塩 ＊学年末考查	教科書・プリントを忘れない。 説明を考えながら聞く。 黒板に書かれたことと、受けた説明について重要と思われることをプリントに書く。 理解できない点があるときは質問をする。

4. 学習者への注意

- 欠席をしないこと。
- 授業に積極的に参加すること。
- プリントをしっかりと活用し、よく復習し理解しておくこと。

5. 評価の観点・方法

定期考查での得点やプリント提出による平常点・授業態度等を総合的に評価する。